

活動報告

団体名	逢桜の里
活動名	被災者の居場所づくり活動の障壁を取り除くための「おすそわけ」活動
活動期間	2017年10月～2019年3月
活動の成果	<p>熊本地震では、全国のみなさまよりご支援を賜り心より感謝申し上げます。</p> <p>熊本地震で被災した仮設住宅や被災地住人や地域で居場所づくりをしている団体やひとり親家庭へ、食材や物資を提供いただき、必要な物を必要とされる時に必要な方々へ提供する活動を「おすそわけ」と呼んでいます。</p> <p>熊本で居場所づくりをしている団体と繋がり、各団体の活動の継続の為に「おすそわけ」の仕組みを作り拡げました。</p> <p>「おすそわけ」するひとり親家庭の中にはお疲れの表情で「私は逢桜の里へ何のお礼も出来ない」とおっしゃる方も居ますが「物資を逢桜の里へ託された方の思いを貢って下さるのが皆さんのお役目です。心を寄せててくれる方々が大勢いらっしゃることを子ども達に伝えてください。子ども達がいつかどこかでその事を思い出し人のお役にたってくれることが逢桜の里の願いです。」と伝えます。穏やかな表情になり帰られます。ホッとする「里」となれたのではないかと感じております。</p>
寄付者へのメッセージ	<p>熊本地震では、全国のみなさまよりご支援を賜り心より感謝申し上げます。</p> <p>ボラサポ九州の助成をいただきましたお陰様で、熊本地震の被害が大きかった秋津中央公園仮設住宅住民、若葉地区住民、被災した地域住民の居場所づくりをしている団体、ひとり親家庭へ様々な物資の「おすそわけ」活動を続けることができました事に感謝申し上げます。</p> <p>熊本の復興はまだまだ道半ば。地域や環境による二極化がみられていると感じます。</p> <p>ご支援いただきました間に出来ましたネットワークを生かし、逢桜の里はこれからも心の貧困解消の為、尽力して参ります。</p>

(活動のようす)



